

さとうきび増産に向けた取組の実績及び評価

沖縄県与那国島

増産プロジェクトにおける令和5年産生産計画の達成状況及び今後の取組状況													
生産計画の 達成状況等	1 令和5年産の生産実績												
		収穫面積 (ha)				単収 (kg/10a)				生産量 (t)			
		夏植	春植	株出	計	夏植	春植	株出	計	夏植	春植	株出	計
	H28年産実績	43	1	68	112	4,913	3,897	2,634	3,517	2,108	29	1,794	3,931
	H29年産実績	44	0	63	107	6,200	0	3,132	4,399	2,739	0	1,966	4,704
	H30年産実績	63	1	44	107	6,686	6,124	5,020	6,005	4,200	59	2,186	6,445
	R元年産実績	46	0	62	109	5,139	0	3,123	3,984	2,384	0	1,943	4,327
	R2年産実績	30	2	68	101	4,336	3,901	4,482	4,425	1,320	85	3,055	4,460
	R3年産実績	43	0	62	105	7,383	3,603	4,662	5,780	3,183	3	2,877	6,063
	R4年度実績	30	0	72	102	4,079	0	3,177	3,442	1,228	0	2,295	3,523
	R5年増産計画	60	5	55	120	6,000	5,000	5,000	5,500	3,600	250	2,750	6,600
	R5年増産実績	26	5	53	84	5,454	4,406	205	4,630	1,399	205	2,265	3,869
	(対計画比%)	(42.8)	(93.2)	(96.8)	(69.6)	(90.9)	(88.1)	(4.1)	(84.2)	(38.9)	82.13	(82.4)	(58.6)
	(対前年比%)	(85.5)	(0.0)	(74.0)	(81.9)	(133.7)	(0.0)	(6.5)	(134.5)	(113.9)	(0.0)	(98.7)	(109.8)
	R7年産増産計画	70	10	40	120	6,000	5,000	5,000	5,600	4,200	500	2,000	6,700
2 その他指標の動向 令和4年産→令和5年産													
・株出栽培の割合		70.6%	→	63.7%	・さとうきび作農家戸数		56戸	→	53戸				
・平均糖度		11.8度	→	14.0度									

増産目標に対する位置づけ	令和5年産 生産計画及び実績については、以下のとおりであった <table><tr><td></td><td>収穫面積</td><td>単収</td><td>生産量</td></tr><tr><td>(実績)</td><td>120ha</td><td>5,500kg/10a</td><td>6,600t</td></tr><tr><td>(計画)</td><td>84ha</td><td>4,630kg/10a</td><td>3,869t</td></tr></table> 令和5/6年産は、当初増産目標の収穫面積120ha、単収5.5t/10a、生産量6,600tに対して、実績は収穫面積83.57ha(対計画比:69.6%)、単収4.6t/10a(対計画比:84.2%)、生産量3869.4t(対計画比:58.6%)となった 令和6年産の増産目標は収穫面積120ha、単収5.5t/10a、生産量6,600 tと設定しており、今後は、さとうきび増産計画に基づいた目標必達(令和7/8年産目標6,700t)に向けて、適期植付や肥培管理、病虫害対策、干ばつ対策等を徹底する		収穫面積	単収	生産量	(実績)	120ha	5,500kg/10a	6,600t	(計画)	84ha	4,630kg/10a	3,869t
	収穫面積	単収	生産量										
(実績)	120ha	5,500kg/10a	6,600t										
(計画)	84ha	4,630kg/10a	3,869t										
課題	① 新規就農者及び新規参入者に対する栽培技術等の支援 ② 農作業受託組織等の機械化一貫体系構築に向けた事業実施計画及び効率的な作業受託体制の検討 ③ 植付作業の遅れに伴う夏植単収の低迷												
令和5年産における取組方針	主なさとうきび生産振興策として ① 地域の単収向上及び品質向上を目指した栽培技術支援等に加えて生産コストの低減化を図る ② 農作業受託組織等の機械化一貫体系構築に向けた事業実施計画及び効率的な作業受託体制の検討 ③ 適期植付作業の効率化に向けた受託作業体制の検討												

(1)経営基盤の強化

項目	取組実績及び課題	今後の取組方向																																																						
①効率的な さとうきび経営 の育成と労働 力の確保	【実施した取組】 ・製糖期における季節工員などの継続的な労働力の確保	・地域の中核的な担い手となる認定農業者等の育成と生産法人の育成並びに基盤強化等の支援 ・地域の単収向上及び品質向上を目指した栽培技術支援等に加えて生産コストの低減化を図る ・農作業受託を担う組織育成並びに受託体制の構築・強化を図る																																																						
	【目標の達成状況】 <table><tr><th></th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R元</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>認定農業者</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>農業法人</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr></table>			H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	認定農業者	4	2	2	2	3	2	2	2	農業法人	1	2	1	2	3	3	3	3																											
			H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5																																														
	認定農業者		4	2	2	2	3	2	2	2																																														
農業法人	1	2	1	2	3	3	3	3																																																
【課題】 ・高齢化等に伴う担い手不足の加速化 ・中核的な担い手となる認定農業者及び新規認定農業者等の育成支援 ・新規就農者及び新規参入者に対する栽培技術等の支援																																																								
②農業共済制 度への加入 促進	【実施した取組】 ・「沖縄型共済制度」のパンフレットを配布 ・巡回等による農業共済加入促進説明の実施 ・関係機関による加入促進の啓発活動の実施	・農業共済制度への加入促進 ・さとうきび共済制度の説明会の実施 ・「沖縄型農業共済」の積極的な加入推進を図る																																																						
	【目標の達成状況】 <table><tr><th></th><th>H28 (29年産)</th><th>H29 (30年産)</th><th>H30 (R元年産)</th><th>R元 (R2年産)</th><th>R2 (R3年産)</th><th>R3 (R4年産)</th><th>R4 (R5年産)</th><th>R5 (R6年産)</th></tr><tr><td>加入戸数 (戸)</td><td>29</td><td>23</td><td>18</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>15</td><td>13</td></tr><tr><td>戸数引受率 (%)</td><td>48.3</td><td>32.4</td><td>25.4</td><td>27.3</td><td>29.6</td><td>21.2</td><td>27.8</td><td>24.1</td></tr><tr><td>引受面積 (ha)</td><td>51</td><td>33</td><td>31</td><td>28</td><td>28</td><td>15</td><td>27</td><td>32</td></tr><tr><td>面積引受率 (%)</td><td>47.6</td><td>30.4</td><td>28.6</td><td>28.0</td><td>26.9</td><td>14.9</td><td>25.7</td><td>30.5</td></tr><tr><td>共済金額 (千円)</td><td>20,212</td><td>14,114</td><td>12,103</td><td>12,256</td><td>14,377</td><td>15,333</td><td>-</td><td>-</td></tr></table>			H28 (29年産)	H29 (30年産)	H30 (R元年産)	R元 (R2年産)	R2 (R3年産)	R3 (R4年産)	R4 (R5年産)	R5 (R6年産)	加入戸数 (戸)	29	23	18	18	16	14	15	13	戸数引受率 (%)	48.3	32.4	25.4	27.3	29.6	21.2	27.8	24.1	引受面積 (ha)	51	33	31	28	28	15	27	32	面積引受率 (%)	47.6	30.4	28.6	28.0	26.9	14.9	25.7	30.5	共済金額 (千円)	20,212	14,114	12,103	12,256	14,377	15,333	-	-
			H28 (29年産)	H29 (30年産)	H30 (R元年産)	R元 (R2年産)	R2 (R3年産)	R3 (R4年産)	R4 (R5年産)	R5 (R6年産)																																														
	加入戸数 (戸)		29	23	18	18	16	14	15	13																																														
戸数引受率 (%)	48.3	32.4	25.4	27.3	29.6	21.2	27.8	24.1																																																
引受面積 (ha)	51	33	31	28	28	15	27	32																																																
面積引受率 (%)	47.6	30.4	28.6	28.0	26.9	14.9	25.7	30.5																																																
共済金額 (千円)	20,212	14,114	12,103	12,256	14,377	15,333	-	-																																																
【課題】 ・小規模農家の加入率が低い ・共済制度の加入説明会及び加入促進の強化 ・農業共済加入促進に係る関係機関の連携強化																																																								
	注) R4、R5 年産の数値については概算値																																																							

(2)生産基盤の強化

項目	取組実績及び課題								今後の取組方向																																		
①気象災害に強い生産基盤の整備	【実施した取組】								・干ばつ対策調整会議の早期開催及び対策体制強化 ・水源地の確保 ・防風、防潮林の整備及び更新																																		
	・干ばつ対策会議の開催(9月)																																										
	・干ばつ時における散水作業の実施																																										
	・町防災放送による灌水及び干ばつ対策の啓発																																										
	【目標の達成状況】																																										
	(単位:%)																																										
	<table><tr><td></td><td>H28 実績</td><td>H29 実績</td><td>H30 実績</td><td>R元 実績</td><td>R2 実績</td><td>R3 実績</td><td>R4 実績</td><td>R5 見込</td></tr><tr><td>ほ場整備率</td><td>68.7</td><td>71.5</td><td>74.0</td><td>75.7</td><td>75.7</td><td>75.7</td><td>78.7</td><td>75.7</td></tr><tr><td>水源整備率</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>5.0</td><td>4.7</td></tr><tr><td>畑地かんがい整備率</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>5.4</td><td>5.6</td><td>5.4</td></tr></table>										H28 実績	H29 実績	H30 実績	R元 実績	R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 見込	ほ場整備率	68.7	71.5	74.0	75.7	75.7	75.7	78.7	75.7	水源整備率	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	5.0	4.7	畑地かんがい整備率	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4
	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R元 実績	R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 見込																																			
ほ場整備率	68.7	71.5	74.0	75.7	75.7	75.7	78.7	75.7																																			
水源整備率	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	5.0	4.7																																			
畑地かんがい整備率	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.6	5.4																																			
【課題】																																											
・土地改良整備事業及び畑かん整備事業の促進																																											
・防風林の維持、管理が不十分である																																											
・干ばつ対策に備えた農業用水の貯水池整備																																											

②機械化一貫 体系の確立	【実施した取組】 ・ビレットプランター実演会の開催	・農作業受託組織等の機械化一貫体系構築に向けた事業実施計画及び効率的な作業受託体制の検討 ・作業オペレーターの発掘及び農業機械士養成研修会の実施並びに参加 ・株出複合管理機の実演及び現地検討会の開催 ・作業機(トラクター等)及び植付機(全茎式プランター、ビレットプランター)等の作業機械導入計画の検討																																		
	【目標の達成状況】 (単位:台、ha、%) <table><tr><th></th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R元</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>ハーベスタ 稼働台数</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>ハーベスタ 収穫面積</td><td>79</td><td>54</td><td>57</td><td>72</td><td>49</td><td>75</td><td>74</td><td>73</td></tr><tr><td>収穫率(面積)</td><td>70.2</td><td>50.4</td><td>53.3</td><td>65.6</td><td>48.4</td><td>71.2</td><td>71.9</td><td>87.5</td></tr></table> 【課題】 ・農作業受託組織及び農業生産法人等の機械化一貫体系の構築及び基盤強化 ・作業オペレーター(農業機械士等)の育成 ・さとうきび生産における植付等肥培管理作業の機械化推進による効率化及び省力化			H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	ハーベスタ 稼働台数	5	4	4	4	4	4	4	4	ハーベスタ 収穫面積	79	54	57	72	49	75	74	73	収穫率(面積)	70.2	50.4	53.3	65.6	48.4	71.2
	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5																												
ハーベスタ 稼働台数	5	4	4	4	4	4	4	4																												
ハーベスタ 収穫面積	79	54	57	72	49	75	74	73																												
収穫率(面積)	70.2	50.4	53.3	65.6	48.4	71.2	71.9	87.5																												
③地力の増進	【実施した取組】 ・個人農家に対するバカス、葉がらのほ場への還元支援 ・夏植え芽出し肥料(緩効性肥料等)実証展示ほの設置並びに調査 ・土壌分析の実施 【課題】 ・島内の耕畜連携に向けた堆肥センターの再稼働並びに運営体制の検討 ・効果的な施肥及び早期植付に向けた堆肥並びに緑肥作物等利用の啓発	・畜産農家と耕種農家のマッチングの推進 ・島内で産出された畜産堆肥及び葉がら等の副産物を活用した堆肥生産の検討及び還元支援 ・堆肥センター再稼働に向けた運営体制等の調整並びに検討 ・土壌分析普及・啓発																																		

(3) 技術対策

項目	取組実績及び課題	今後の取組方向																																																						
①病害虫対策	【実施した取組】 ・さとうきび増産に係る関係機関の調整会議開催 【課題】 ・ペイト剤等の資材単価高騰の影響に伴う活用農家数の減少 ・一斉防除作業の実施体制構築及び強化 ・除草作業及び病害虫防除の遅れによる単収低下	・さとうきび生産性向上緊急対策事業(生産対策)等を活用した薬剤購入費助成の検討 ・肥培管理作業(適期雑草・病害虫防除等)の徹底及び一斉防除作業の実施に向けた啓発及び検討 ・防災無線(島内放送)による病害虫対策の広報活動の実施																																																						
②優良品種の選択・普及	【実施した取組】 ・県優良種苗安定確保事業を活用した原種ほ設置 ・適地品種に関する調整会議の開催 ・さとうきび増産に係る関係機関の調整会議開催 ・さとうきび自然被害対策事業にて採苗圃設置農家に対して薬剤等の補助実施(町単独) 【目標の達成状況】 (単位:%) <table><tr><th></th><th>H28 (実績)</th><th>H29 (実績)</th><th>H30 (実績)</th><th>R元 (実績)</th><th>R2 (実績)</th><th>R3 (実績)</th><th>R4 (実績)</th><th>R5 (実績)</th></tr><tr><td>農林15号</td><td>48.2</td><td>57.0</td><td>49.5</td><td>38.5</td><td>50.5</td><td>41.0</td><td>41.2</td><td>26.0</td></tr><tr><td>農林21号</td><td>6.3</td><td>5.6</td><td>2.8</td><td>2.8</td><td>2.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.2</td></tr><tr><td>農林22号</td><td>3.6</td><td>0.9</td><td>4.7</td><td>3.7</td><td>4.0</td><td>3.8</td><td>3.9</td><td>0.4</td></tr><tr><td>農林25号</td><td>2.7</td><td>9.3</td><td>32.7</td><td>40.4</td><td>31.7</td><td>16.2</td><td>17.6</td><td>5.7</td></tr><tr><td>農林26号</td><td>17.9</td><td>11.2</td><td>3.7</td><td>1.8</td><td>2.0</td><td>4.8</td><td>5.9</td><td>3.9</td></tr></table> 【課題】 ・町内生産環境に適した優良品種の選定作業(調整会議等) ・農家自家種苗の品種確認作業及び台帳作成業務		H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (実績)	R元 (実績)	R2 (実績)	R3 (実績)	R4 (実績)	R5 (実績)	農林15号	48.2	57.0	49.5	38.5	50.5	41.0	41.2	26.0	農林21号	6.3	5.6	2.8	2.8	2.0	1.0	1.0	0.2	農林22号	3.6	0.9	4.7	3.7	4.0	3.8	3.9	0.4	農林25号	2.7	9.3	32.7	40.4	31.7	16.2	17.6	5.7	農林26号	17.9	11.2	3.7	1.8	2.0	4.8	5.9	3.9	・安定多収性及び黒糖品質向上を目指した優良品種の導入 ・県優良種苗安定確保事業を活用した無病健全苗の確保及び原種ほ設置の継続 ・適地栽培品種の現地検討会の実施
	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (実績)	R元 (実績)	R2 (実績)	R3 (実績)	R4 (実績)	R5 (実績)																																																
農林15号	48.2	57.0	49.5	38.5	50.5	41.0	41.2	26.0																																																
農林21号	6.3	5.6	2.8	2.8	2.0	1.0	1.0	0.2																																																
農林22号	3.6	0.9	4.7	3.7	4.0	3.8	3.9	0.4																																																
農林25号	2.7	9.3	32.7	40.4	31.7	16.2	17.6	5.7																																																
農林26号	17.9	11.2	3.7	1.8	2.0	4.8	5.9	3.9																																																

③栽培技術の普及等	【実施した取組】 ・普及課等と協力した巡回指導による継続的な栽培管理技術支援 ・適期植付の推進活動 ・株出栽培実証展示ほの設置並びに調査 【課題】 ・収穫後の株出管理作業の遅れに伴う株出単収の低迷 ・植付作業の遅れに伴う夏植単収の低迷	・肥培管理技術の講習会の実施 ・穫後の株出管理複合機現地検討会等の開催と植付作業機械化に向けた受託作業体制の検討 ・適期植付作業の効率化に向けた受託作業体制の検討
-----------	---	---